

自動車保険の一步先へ 『トップラン』新発売

業界初「思いやり特約」が自動付帯  
「スピード解決3兄弟」を投入

・レッカーけん引55kmなど  
業界トップクラスの「商品付帯サービス」を実現

平成16年1月21日

あいおい損害保険株式会社(社長 瀬下 明)は、平成16年4月1日始期契約より、個人のお客さまで自家用自動車8車種を対象とした「トップラン」(正式名称:個人総合自動車保険)を発売いたします。また、近年の損害率動向を踏まえ、自動車保険の料率・制度の改定を行います。

## 1. 新自動車保険「トップラン」について

新自動車保険の開発にあたり、「お客さまが自動車保険で本当に望んでいるものは何か?」、「自動車保険の募集を行う代理店にとって売りやすい商品とは何か?」を念頭に置き、「徹底したニーズ調査による商品開発」をコンセプトのもと、昨年8月にお客さま、代理店などへのヒヤリングおよびアンケートを実施し、5,000件を超えるご意見・ご要望から今回の「トップラン」が誕生いたしました。

皆さまからのご要望が多かった「お車の使用目的」、「免許証の色」などの保険料設定項目や補償・特約を採用するとともに、当社オリジナルの「思いやり特約」や「スピード解決3兄弟」を取り入れ、また商品付帯サービスについても「レッカーけん引距離55km」などサービス内容の充実を図りました。

きめ細やかな保険料設計が可能で、業界最高水準の補償とトップクラスの商品付帯サービスがセットされた「トップラン」を当社自動車保険の「基幹商品」として、ノンフリート自家用8車種を保有しているお客さまにご案内していく予定です。

~「トップラン」のネーミングの由来~

自動車保険に強いあいおいだから、「補償」「サービス」「わかりやすさ」で自動車保険の一番先を走る、そんな思いを込めてトップランと名づけました。

### (1) トップランの独自補償

#### スピード解決3兄弟

人身事故における後遺障害時の社会復帰費用を補償する当社オリジナルの「思いやり特約」(自動付帯)、相手車両の時価額を超えた部分について一定限度内で補償する「対物差額修理費用担保特約」(任意付帯)を新設し、「弁護士費用等担保特約」(任意付帯)を加えたこの3特約を、自動車事故を早期・円満に解決する「スピード解決3兄弟」として、お客さまへおすすめします。

#### 人身傷害補償の充実(任意付帯)

さらにトップランでは、自動車事故以外の交通事故の補償や犯罪被害事故の損害を補償するなど、従来の人身傷害補償保険の補償範囲を拡大する特約を新設しました。

### (2) 商品付帯サービスの改定

自動車事故はもちろんのこと故障トラブルの際にも、お客さまがご安心いただけますよう、業界トップクラスの「ロードアシスタンスサービス」と「クルマと住まいのサービス」の内容をさらに充実するとともに、サービス内容のわかりやすさを追求いたしました。

トップランでは、上記2つのサービスのいずれかをお選びできます。

レッカーサービス（「ロードアシスタンスサービス」・「クルマと住まいのサービス」）

レッカーけん引距離を5.5kmまで延長するとともに、縁石等への乗り上げ時の引き降ろし作業などを全契約対象とします。

故障時緊急サービス（「ロードアシスタンスサービス」）

緊急修理の項目をわかりやすくするとともに、外出先でガス欠になった場合の燃料（ガソリン・軽油）10リットル無料サービス、走行中のトラブルやいたずら事故などによるパンクの修理サービスを新設しました。

ご契約条件により、商品付帯サービスの内容が異なります。

### （3）保険料設定項目

「お車の使用目的」（日常・レジャー、通勤・通学、業務使用）、「免許証の色」（ゴールド免許、ゴールド免許以外）を採用するとともに、「保険料をできるだけ軽減したい」というお客さまの声に応え、「運転者本人限定割引」、「35歳未満不担保」などご契約条件に応じてさらに保険料を引下げられる割引・年齢条件を取り入れました。

また、トップランでは「自家用8車種すべてに年齢条件」を適用することにより、自家用貨物車などを保有しているお客さまも納得感のある保険料設定が可能となりました。

## 2. 自動車保険全般の料率・制度の改定について（自動車保険共通）

### （1）保険料水準の見直し

直近の損害率動向・参考純率の改定を踏まえ、自動車保険全体の保険料水準を若干引下げます。

個々の契約につきましては、用途・車種別、契約条件等により、保険料が上がる場合もしくは下がる場合がございます。

### （2）型式別料率クラス制度の採用（自家用普通乗用車・自家用小型乗用車）

自家用普通乗用車、自家用小型乗用車について、排気量別料率クラス制度を廃止して、型式ごとの保険成績（損害率）にもとづいた型式別料率クラス制度（1～9クラス）を導入します。

改定後の保険料は現行保険料と比較して、多くが±10%以内ですが、±20%以上になる場合もあります。

### （3）新車割引の拡充（自家用普通乗用車・自家用小型乗用車）

初度登録から25か月以内の新車の場合、対人・対物・傷害（人傷・搭傷）保険料についても9%の割引とします（車両保険料は5%割引）。

新商品の補償内容、商品付帯サービス、料率・制度改定などの詳細は別紙1をご覧ください。  
トップランの保険料例は別紙2をご覧ください。

## 【別紙 1】

### 1. 新自動車保険「トップラン」について

#### (1) 保険料設定項目

従来からご要望が多かった「お車の使用目的」、「免許証の色」を採用するとともに、「保険料をできるだけ軽減したい」というお客さまの声に応え、「運転者本人限定割引」、「35歳未満不担保」などご契約条件に応じてさらに保険料を引下げられる割引・年齢条件を新たに取り入れました。

また、トップランでは「自家用8車種すべてに年齢条件」を適用することにより、自家用貨物車などを保有しているお客さまも納得感のある保険料設定が可能となりました。

保険料設定項目	概要
使用目的	「日常・レジャー使用」、「通勤・通学使用」、「業務使用」の3区分を設定。
免許証の色	「ゴールド」、「ゴールド以外」の2区分を設定。 ゴールド免許割引は年齢条件が26歳未満、30歳未満、35歳未満不担保の場合に適用。
運転者本人限定割引	ゴールド免許適用契約の場合に、運転者を本人だけに限定することで保険料を軽減。 ゴールド免許を保有し、かつ年齢条件が26歳未満、30歳未満、35歳未満不担保の場合に適用。
運転者年齢条件	年齢条件区分に35歳未満不担保を新設。
年齢条件対象車種の拡大	自家用貨物（普通<0.5t以下、0.5t超～2t以下>・小型・軽四輪）、キャンピング車についても年齢条件を適用。
特約および割引対象車種の拡大	上記車種の年齢条件適用にともない、運転者家族限定割引、子供追加担保特約、臨時運転者担保特約および長期優良契約割引の対象車種を自家用8車種に拡大。

#### (2) 新車割引の拡充（自家用普通乗用車・自家用小型乗用車）

初度登録から25か月以内の新車でご契約いただいた場合に、従来の車両保険料の割引に加えて、対人・対物・傷害保険料についても新車割引（割引率9%）を適用します。

車両保険料の割引率は従来どおりの5%です。

耐損傷性・修理性割引（ドーン！とおまかせ）の対象となる場合の車両保険料には、本割引の適用は行わず、耐損傷性・修理性割引（5%、10%、15%）を優先します。

#### (3) トップランの補償

**業界初**

思いやり特約 【新設 自動付帯】

今回、従来の対人賠償、人身傷害補償ではお支払いできなかった後遺障害を被った場合の社会復帰費用をお支払いする「思いやり特約」を開発しました。社会復帰をサポートする“人にやさしく、自分にもやさしい”当社オリジナルの「思いやり特約」をトップラン専用の自動付帯としております。

#### 思いやり特約

「対人事故に関する自立支援保険金担保特約」

・対人事故の結果として、被害者が後遺障害を被った場合に、その被害者が自立し、社会経済活動へ参加するための職業訓練等の費用・福祉機器等の購入費用を補償します。

「人身傷害の自立支援保険金担保特約」

・人身傷害事故の結果として、被保険者が後遺障害を被った場合に、その被保険者が自立し、社会経済活動へ参加するための職業訓練等の費用・福祉機器等の購入費用を補償します。

「思いやり特約」は上記2特約を総称したペットネームです。

「対物差額修理費用担保特約」 【新設 任意付帯】

車対車の事故（対物賠償事故）において、相手自動車の修理費が車両時価額を超える場合、その超過額について、50万円を限度に過失割合に応じて超過額を補償する特約を新設します。

### スピード解決3兄弟 【新設 自動付帯+任意付帯】

以上、のとおり、トップランでは、人身事故の補償を厚くした当社オリジナルの「思いやり特約」、対物事故でのトラブルとなっていた相手車両の時価額を超えた部分について一定限度内で補償する「対物差額修理費用担保特約」を新設するとともに、被害事故での弁護士費用を一定限度内で補償する「弁護士費用等担保特約」を加えたこの3特約を、自動車事故を早期・円満に解決する「スピード解決3兄弟」として、お客さまへおすすめします。

#### スピード解決3兄弟

##### 「思いやり特約」

後遺障害を被った場合の社会復帰費用を補償することにより、人身事故の円満解決につなげます。

##### 「対物差額修理費用担保特約」

相手車の修理費が時価額を超えた場合でも一定の限度内で補償することにより、対物事故の早期解決につなげます。

##### 「弁護士費用等担保特約」

被害事故の場合でも弁護士費用等を一定限度内で補償することにより、被害事故の安心解決につなげます。

### 人身傷害補償の充実 【新設 任意付帯】

トップランでは、自動車事故以外の交通事故の補償や犯罪被害事故の損害を補償するなど、従来の人身傷害補償保険の補償範囲を拡大する特約を新設しました。

人身傷害の補償を拡大する特約	概要
「人身傷害の交通事故危険担保特約」	駅構内の階段で転んでケガをした場合や自転車との接触によりケガをした場合など、自動車事故以外の交通事故を補償します。
「人身傷害の犯罪被害事故危険担保特約」	日常生活での他人の犯罪行為（人の生命・身体を害する意図をもって行われた行為）により、被保険者に生じた死亡・後遺障害・傷害を補償します。

## 2. 商品付帯サービスの改定

自動車事故はもちろんのこと故障トラブルの際にも、お客さまがご安心いただけますよう、業界トップクラスの「ロードアシスタンスサービス」と「クルマと住まいのサービス」の内容をさらに充実するとともに、サービス内容のわかりやすさを追求いたしました。

「ロードアシスタンスサービス」または「クルマと住まいのサービス」いずれかを選ぶことができます。トプランでご契約の場合には、すべてのお客さまが上記サービスのいずれかを無料でご利用できます。

### 【商品付帯サービスの主な改定】

レッカーサービスの改定（「ロードアシスタンスサービス」・「クルマと住まいのサービス」）

- ・レッカーけん引距離を全契約一律55kmまで延長します。  
「クルマと住まいのサービス」または「ロードアシスタンスサービス」でB Pプレミアム（正式名称：特約修理工場搬入特約）が付帯されている場合は、最寄りの特約修理工場（距離制限なし）にレッカーけん引ができます。
- ・落輪時の引き上げ、縁石等への乗り上げ時の引き降ろし作業を全契約対象とします。

故障時緊急サービスの改定（「ロードアシスタンスサービス」）

- ・外出先でガス欠になった場合に燃料（ガソリン・軽油）10リットルを保険期間中一回目（長期契約は各保険年度ごと1回）の利用については、無料でお届けします。  
自宅駐車場などの場合は、業者手配となり、燃料代はお客さま負担となります。
- ・走行中のトラブルやいたずら事故などでパンクし自力走行不能になった場合、保険期間中一回目（長期契約は各保険年ごと1回）の利用については、パンク修理を行います。  
修理費用は15,000円まで無料となります。またパンク修理が不能の場合はスペアタイヤの交換とします。
- ・契約内容によって異なっていた対象修理項目を一律「30分程度の緊急修理・現場作業」に統一するとともに、燃料お届けサービス以外は、外出先だけでなく自宅駐車場などにおける自力走行不能時でも対象としました。

サービス概要		対象契約			
		トプラン	I A P		B A P P D
			対人・対物・ 人身傷害付帯	左記契約以外	
レッカー現場急行サービス レッカーサポートサービス (注1)	レッカーけん引 【拡充】	55km以内の修理工場まで無料でけん引(注2)			
	落輪引き上げ、乗り上げ時の 引き降ろし【対象契約拡大】	無料でご対応			
故障時緊急修理サービス	燃料切れ時の無料給油 【新設】	無料でご対応(注3)	手配のみのご対応		
	自力走行不能時の パンク修理【新設】	無料でご対応(注3)	手配のみのご対応		
	30分程度の緊急修理・ 現場作業【対象契約拡大】	無料でご対応	手配のみのご対応		

(注1)「ロードアシスタンスサービス」と「クルマと住まいのサービス」で名称が異なります。

(注2)「クルマと住まいのサービス」または「ロードアシスタンスサービス」でB Pプレミアムが付帯されている場合は、最寄りの特約修理工場（距離制限なし）にレッカーけん引ができます。

(注3) 保険期間中1回の利用につき無料。長期契約の場合は各保険年度ごと、1回の利用につき無料となります。

「クルマと住まいのサービス」に付帯されます「住まいの現場急行サービス」については変更ございません。

### 3. 自動車保険全般の料率・制度の改定について（自動車保険共通）

#### （1）保険料水準の見直し

- ・直近の損害率動向・参考純率の改定を踏まえ、自動車保険全体の保険料水準の若干引下げを行います。  
個々の契約につきましては、用途・車種別、契約条件等により、保険料が上がる場合もしくは下がる場合がございます。

#### （2）型式別料率クラス制度の採用（自家用普通乗用車・自家用小型乗用車）

- ・自家用普通乗用車、自家用小型乗用車について、排気量別料率クラス制度を廃止して、型式ごとの保険成績（損害率）にもとづいた型式別料率クラス制度（1～9クラス）を導入します。
- ・安全装置（エアバック・デュアルエアバック・安全ボディ・ABS・横滑り防止装置）の事故軽減要素は型式別料率クラス制度に織り込まれることから安全装置割引を廃止とします。

改定後の保険料は現行保険料と比較して、多くが±10%以内ですが、±20%以上になる場合もあります。

型式別料率クラスは車両・対人・対物・傷害（人身傷害、搭乗者傷害）保険ごとに1～9のクラスが決定され、毎年1月1日に見直しが行われます（見直し幅は前年度料率クラス±1の範囲内）

自家用普通乗用車、自家用小型乗用車以外の車種については、従来どおり安全装置割引を適用します。

#### （3）新車割引の拡充（自家用普通乗用車・自家用小型乗用車）

- ・トップラン以外の自動車保険（IAP、BAP）についても新車割引を拡充します。

#### （4）「対物差額修理費用担保特約」【新設】

- ・トップラン以外の自動車保険（IAP、BAP）についても付帯可能とします。

#### （5）上記以外の主な改定

運転者家族限定割引を5%減算方式から3%乗算方式に変更します。

搭乗者傷害保険の医療保険金日額を500円整数倍の任意設定を可能とします。

一般車両保険で補償している「いたずら（車上荒しを含みます）事故」による、車両保険のみの支払い事故を「等級すえおき事故」とします。

複数所有新規契約者に対する特則における「記名被保険者・車両所有者」要件の範囲を拡大します。

#### （6）平成16年4月1日以降の商品ラインナップ

平成16年4月1日以降の自動車保険ラインナップは以下のとおりとなります。

区分	用途・車種	個人/法人	商品ラインナップ
ノンフリート	自家用8車種（注）	個人	「トップラン」
	自家用8車種以外 （自普貨2t超、二輪・原付、営業用自動車等）	個人・法人	IAP（家庭用）
		個人・法人	IAP（事業用）
フリート		個人・法人	

（注）自家用乗用（普通・小型・軽四輪） 自家用貨物（普通<0.5t以下、0.5t超～2t以下>・小型・軽四輪）  
キャンピング車

ノンフリート自家用8車種の個人のお客さまには、トップランを原則おすすめしております。

BAPについては販売車・受託包括等の特殊契約専用商品としております。

【別紙 2】

継続時の保険料例 < トップラン >

前年ご契約条件	
車種	自家用普通乗用車
料率クラス	賠償クラス B 車両：5
等級	10 等級 (40%割引)
年齢条件	30 歳未満不担保
補償内容	一般車両：140 万円 (免責 0 - 10 万円) 対人・対物：無制限、人傷：3000 万円
新車・エコカー割引	新車：有、エコカー：有
安全装置割引	エアバック、安全ボディ、ABS 割引

現行 I A P (家庭用) の保険料
118,600 円

平成 16 年 4 月 1 日始期以降の継続時保険料

(例 1) トップラン (ゴールド免許・運転者本人限定割引)

ご契約条件	
車種	自家用普通乗用車
料率クラス	対人：5 対物：5 傷害：5 車両：5
等級	11 等級 (45%割引)
年齢条件	35 歳未満不担保
保険料設定項目	日常・レジャー ゴールド免許 + 運転者本人限定割引
補償内容	一般車両：120 万円 (免責 0 - 10 万円) 対人・対物：無制限、人傷：3000 万円
新車・エコカー割引	新車：有、エコカー：有

トップラン
89,180 円 (29,420 円)

「思いやり特約」が自動付帯

安全装置割引の事故軽減要素は型式別料率クラスに反映

(例 2) トップラン (ブルー免許)

ご契約条件	
車種	自家用普通乗用車
料率クラス	対人：5 対物：5 傷害：5 車両：5
等級	11 等級 (45%割引)
年齢条件	35 歳未満不担保
保険料設定項目	日常・レジャー ブルー免許
補償内容	一般車両：120 万円 (免責 0 - 10 万円) 対人・対物：無制限、人傷：3000 万円
新車・エコカー割引	新車：有、エコカー：有

トップラン
108,170 円 (10,430 円)

「思いやり特約」が自動付帯

安全装置割引の事故軽減要素は型式別料率クラスに反映